

これ 1 冊で情報収集が完了！

～カナダ中学・高校留学基本情報編～

◆カナダの教育制度

カナダでは小学校から高校の統括は各州の教育省が行っており、各学区の教育委員会が管理・運営をおこなっています（入学申請は高校ではなく教育委員会になります）。

小学校から高校卒業までの年数は日本と同じように 12 年かかりますが、各州によって小学校、中学校、高校という区切りが異なります（以下参照）

ただ、どの州の高校に留学したからといって学ぶ内容に差があるという訳ではありません。上でも述べたように、各学校ごとにレベルの差が出ないよう教育相そして教育委員会により厳しく管理されており、卒業に必要な単位も決まっています。

*カナダの学年早見表

*小学校 1 年生が Grade 1、高校 3 年生に達すると Grade12 になります

年齢		6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
学年 (Grade)		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
アルバータ州 プリンスエドワード州 ノバスコシア州 ノースウェストヌナブト州 ニューファンドランド&ラブラドール州	P/K	小学校						中学校			高校			
ブリティッシュコロンビア州 ユーコン	P/K	小・中学校						高校						
オンタリオ州 マニトバ州	P/K	小・中学校						高校						
サスカチュワン州	P/K	小学校			中学校			高校						
ニューブランズウィック州	P/K	小・中学校			中学校			高校						
ケベック州	P/K	小・中学校						Secondary School						

◆カナダの高校

カナダ人の **95%**は公立学校に通います。カナダの高校には、大学進学コース、カレッジ・専門コース、就職のための職業訓練コースなどがあり、全ての生徒が各々の目的に合わせて柔軟な選択ができるよう工夫されています。

また、高校在籍中に大学の1年次の単位が取得可能なIPプログラム（アドバンスドプレースメント）や国際的な大学入学資格であるIBプログラム（国際バカロレアプログラム）もあり教育への意識の高さもうかがえます。

留学生の場合、最初はESLコース（留学生用英語コース）と英語力のそれほど必要ない体育・美術・選択授業などのコースを取り、英語力がついてくるにつれ他の教科も受講していくことになります。

◆カナダの教育を守る教育機関「caps-i」

caps-iとはCanada Association of Public School-Internationalの略称で、カナダ公立学校の教育環境・プログラム・教師・ホームステイ・留学生サポートの質を厳しく管理するいわばカナダ学校教育の統括機関です。この機関に加盟している学校の教師は、全てカナダ政府の認定を受けており、その多くが修士号や博士号所持者になります。

FSSはcaps-iに加盟するほとんどの教育委員会から**公認エージェントとしての認定**を受けています。

◆入学時期（9月・2月・4月）と終了時期

◆9月入学→6月終了

◆2月入学→1月終了

◆4月入学→3月、または4月に終了 *4月入学が可能な教育委員会に限ります。

9月入学の場合、現地での生活や英語に馴染んでおくためサマーキャンプに参加したり、語学学校で英語力を磨くことができます。

◆出願時期

入学を予定している月の**6ヶ月前**に出願の手続きを開始すると余裕を持って準備ができます。ただし、現地との密な連携をもつFSS-Osakaでは、**ご出発2ヶ月程度前**の出願も可能なので急な手配が必要なお客様はお気軽にご相談下さい。

◆出願に必要な書類

以下はカナダの高校入学に必須書類になります。

- 入学申請書
- 過去2年間の成績証明書（英語）
- 出席表（英語）
- パスポートのコピー

教育委員会により、以下の書類も必要になります

- 校長先生、または、担任の先生からの推薦書（英語）

- 本人の英作文
- パスポートサイズの写真
- 予防接種記録（英文）

◆安心のホームステイ

ホームステイも各地域の教育委員会、または教育委員会が提携するホームステイ手配会社が責任を持って管理しています。各教育委員会にはホームステイコーディネーターと呼ばれる専任の担当者がおり、ホームステイの募集、選抜・ホストの審査を行っています。

過去の犯罪歴の確認は勿論、近所の方からの推薦を必要する場合もあり、安全な生活環境の提供に努めています。**万が一、ホームステイ先が合わず変更が必要な場合もFSS-Osakaが現地教育委員会と連絡をとり変更手続きを行いますのでご安心下さい。**

◆ガーディアン制度（後見人）

カナダでは18歳以下（州によっては19歳）の学生が留学する際、ガーディアンと呼ばれる後見人を立てる事が義務付けられています。これは現地の親代わりのようなもので、不測の事態に備え日本で生活する父母の変わりに責任を持って対処するためのものです。ほとんどの場合、教育委員会やホームステイファミリーがその役を引き受けてくれます。お子様が、保護者又は、親戚の方とカナダで共に生活する場合もガーディアンを雇う必要はありません。

◆カナダ中学・高校留学の種類

2年以上(卒業目的)	カナダの高校卒業を目指す場合は、最低2年間（Grade11,12）の課程を修了する必要があります。卒業すると、カナダのカレッジや大学への進路が開けます。
1年留学	高校在学中の1年間をカナダで過ごす留学です。語学吸収の早い年代ですので1年間の留学でも見違えるような成果を上げる子もいます。帰国後、カナダで取得した単位が日本の高校で認められるかは通学中の学校まで渡航前にご確認下さい。
セメスター留学 (1学期のみ)	1学期間（約5ヶ月）のみカナダの高校へ通います。こちらも単位の認定について予め通学中の学校までご確認下さい。
短期留学	春休み・夏休みを利用した2~8週間の短期留学。 授業やアクティビティーを通じて各国の生徒と交流します。将来の長期留学の下見としてご利用される方も多数いらっしゃいます。

◆カナダの高校卒業を目指す

カナダの高校卒業には Grade11 と Grade 12 の課程を修了し、州の統一試験（Provincial Exam）に合格することが義務付けられています。

カナダで Grade10（高校 1 年）から始める場合、本人の努力も必要ですが、通常 3 年間での卒業が可能です。授業を不真面目に受けると単位が取れず卒業までに 3 年以上要する場合がありますのでしっかりと努力しましょう。

Grade11（高校 2 年）から始める場合は、日本での成績とカナダ到着時の英語力が大きなウェートを占めます。特に英語力が高いと、単位取得がスムーズになり希望期間内での卒業の可能性が高くなります。

カナダの場合、日本のようにテストで良い点数を取ってさえいれば卒業出来るという甘いものではありません。出席状況や授業での積極的な参加も成績に大きく反映されますので、日々の努力を大切にしてください。

◆入学時期の選び方

【卒業目的留学の場合】

カナダでの進学を目指す場合、9 月・2 月・4 月のどの入学時期でも大きな差異はありません（カレッジ・大学も 9 月・2 月スタートが大多数のため）。ただし、日本の大学へ帰国子女枠/入試にて入学予定の方は、希望大学の出願時期を確認した上でご検討下さい。

*** 進路の検討時期がきたら改めて FSS-Osaka にご相談下さい。FSS はカナダのカレッジや大学とも数多く提携しており、お客様にピッタリの進路をご紹介可能です。**

【1 年留学の場合】

1 年間の留学をご希望の場合、以下の点を考慮の上ご検討下さい。

◎ = 4 月入学→翌年 3 月に留学終了→4 月から日本の高校へ復学

○ = 9 月入学→翌年 6 月に留学終了→9 月から日本の高校へ復学

△ = 2 月入学→翌年 1 月に留学終了→2 月に日本の高校へ復学（3 学期の途中）

◆単位取得のコツ

卒業後の将来のこともしっかりと考え留学を実りあるものにするには、単位の取り方も非常に大切です。特に卒業を目指す場合は、Grade11（高校 2 年）の時点で、自分がどのような進路に進みたいかしっかりと考え、**各校の進路コーディネーターに相談**しながら、単位の取り方を決めていきましょう。

◆卒業後の進路

日本人留学生の主な進学先は以下のようになります。優秀な成績で卒業するとカナダの名門大学へ直接入学するという道も大きく開けてきます。仮に、成績が少し足りない場合でも2年制カレッジを卒業後、希望の大学へ編入することも可能です。

日本へ帰国する場合、大学や専門学校に入学される方が多数です。カナダの高校に2年以上通った場合、「帰国子女枠」を利用して一流大学への入学が可能です。某有名大学の国際教養部のように書類審査＋英語での面接のみというところもあり大学受験を有利に進める事が出来ます。

* 「帰国子女枠」の条件・入試規定につきましてはご希望の大学まで必ずご確認ください。

